

骨密度測定のご案内



QUS（定量的超音波測定法）

超音波を用いて骨量を測定し、将来の骨折リスクを予測します。

エックス線による被爆の心配はありません。

当院は令和7年3月より「QUS（定量的超音波測定法）」を導入致しました。

QUSは骨内を伝搬する超音波の速度や減衰を計測し、骨量を推定する方法です。

当院は踵骨で測定します。

短時間で簡単に測定できるため、骨粗鬆症の早期発見に有用です。

検査に関しましては外来医師・看護師にご相談下さい。